



令和7年
1月号

学校だより

小野市立中番小学校
校長 井上 雅規

まとめの3学期がスタートしました

～令和7年1月8日(水) 3学期始業式より～

令和7年・2025年・巳年が幕を開け、3学期がスタートしました。冬休みを終え、寒さに負けず元気に中番っ子が登校してきました。久しぶりの登校であったにも関わらず、笑顔いっぱいでしっかりとあいさつができる児童が多くなったことに大きな喜びを感じました。始業式では、まとめ・総仕上げの時期にあたり、各学年代表児童が次のような「3学期頑張りたいこと」を発表しました。



内容は次のとおりです。

- 「なわとびを本気で頑張って、幼稚園の時から頑張っているあやとびなど、いろんな技に挑戦したい！」
- 「6年生に教わって二重あやとびを頑張る！図書室に何回も行って、本を読むことが楽しくなるようにしたい！」
- 「走る練習、そろばん大会、もっと発表すること、バク転を頑張る！人にやさしくすることを一番大事にしたい！」
- 「児童会選挙を通じて、大人数の前でもはきはき話せるようになりたい！」
- 「6年生を送る会で、世話をした6年生に感謝の気持ちを表したい！」
- 「和太鼓クラブの仲間とオンライン集会で発表したい！計画的に学習してテストやおの検定を頑張りたい！」
- 「小学校生活最後の3学期を楽しみたい！児童会副会長として、最後までこの学校を引っ張っていきたい！」

どの代表児童も、個性豊かでとても素晴らしい抱負を力強く述べることができました。それ以外の児童も、それぞれ今学期の目標や頑張りたいことを思い描いていることだと思います。6年生は小学校の総仕上げ・卒業・中学校に向けて、1~5年生は、学年の総仕上げ・次学年に向けて、自覚と責任をもって約50日の学校生活を送ってほしいと思います。巳年ということで、児童一人一人が、自らうまく脱皮をして、立派に成長していくほしいと思います。

「今日も学びたい、明日も行きたい。」そう思える中番小学校の実現に向け、今後も取り組んでまいります。本年もそして、3学期もどうぞよろしくお願ひいたします。

“それでもやります 中番小学校 「中番一番」”